

2026年2月9日

各 位

株式会社 北海道銀行

CLT の利用に係るタイアップ協定の締結について ～北海道、道総研、民間企業など6者による土木・建築分野での利用促進に向けて～

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、北海道（知事 鈴木 直道）、株式会社イトイグループホールディングス（代表取締役 菅原 大介、以下「イトイ GHD」）、株式会社 CLTmat（代表取締役 菅原 大介、以下「CLTmat」）、物林株式会社（代表取締役社長 淡中 克己、以下「物林」）、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（理事長 小高 咲、以下「道総研」）との間で、本日、タイアップ協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定をもとに、土木分野・建築分野での用途拡大が期待され、炭素を長期間固定化する木製品「道産 CLT」の利用促進に向け、相互連携・協力して協働事業に取り組み、ゼロカーボン北海道と持続可能な社会の実現を目指してまいります。

記

1. 連携事項

- (1) 土木分野での CLT の利用促進に関する事項
- (2) 建築分野での CLT の利用促進に関する事項
- (3) その他、6 者の協議により必要と認められる事項

2. 本タイアップ協定締結の経緯

CLT は道産木材の利活用や脱炭素社会の実現に貢献が期待される一方で、関係機関や企業における情報共有・連携体制の構築、研究成果や現場実装、地域社会における認知度及び利活用が十分に進んでいないといった課題があります。

こうした課題を踏まえ、スピード感を持って利用促進をすべく、地域金融機関である当行とのタイアップ協定締結に至りました。

3. 締結式

- ・ 日時：2026年2月9日（月）16時30分
- ・ 場所：北海道庁本庁舎（札幌市中央区北3条西6丁目）



(写真左から)

道総研	林産試験場長	松本 和茂 様
北海道銀行	取締役常務執行役員	会田 朋生
物林	常務取締役	小西 力 様
イトイ GHD・CLTmat	代表取締役	菅原 大介 様
北海道	水産林務部長	岡嶋 秀典 様

4. 該当する SDGs の目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。

ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室 北谷 TEL:(011)-233-1009
経営企画部 広報CSR室 坂野 TEL:(011)-233-1005